データ内容の説明

この調査は、水道事業体又は水道事業体が委託した検査機関（地方公共団体の機関又は登録水質検査機関）が水道の原水、浄水及び給水栓について、令和６年度に行った水質検査の結果を浄水場系統ごと（地下水の場合は取水系統ごと）に集計したものである。

◎ 原水及び給水栓水等の水質分布表

水道統計の全水質データ（原水、浄水及び給水栓の水質基準項目、水質管理目標設定項目、農薬、その他の項目の測定データ）の分布表で、各水質項目の数値を１１段階に区分し、その区分ごとに検出された浄水場の件数を表示した。

原水の種類別分布表（最高値、最低値、平均値）は次の区分により集計した。

・全 デ ー タ ：ダム放流、表流水（自流）、ダム直接、湖沼水、伏流水、浅井戸水、深井戸水、湧水、原水受水、浄水受水、海水、その他
・表　流　水　：ダム放流、表流水（自流）
・ダム・湖沼水：ダム直接、湖沼水
・地　下　水　：伏流水、浅井戸水、深井戸水
・受水・海水等：湧水、原水受水、浄水受水、海水、その他

※　なお、表流水と地下水を混合している場合等については取水量の多い方に分類した。
※　『浄水（給水栓水等）』は、浄水場出口水と給水栓水の情報を１表にまとめて表示したもの。同一の水質項目で浄水場出口水と給水栓水の両方に数値がある場合は、給水栓水を優先して表示した。

◎ 原水及び給水栓水等の水質個別表

浄水場系統ごとの水質検査結果を、画面上のコンボボックスで選択することにより①原水、②浄水場出口水、③給水栓水、④浄水（給水栓水等）、⑤原水、浄水（給水栓水等）、⑥全て、の別に表示した。

浄水（給水栓水等）を選択した場合、画面上の数値に＊を表示することにより、その数値が浄水場出口水質であることを示した。

◎ 事業主体名、浄水場名、水源名

水道事業を行っている事業主体名（表中の数字は県番号－事業主体番号）、浄水場名（表中の数字は同一事業における浄水場番号）、水源名

◎ 原水の種類

浄水場が取水している原水の種類を次の分類で表示

ダム直接	ダム放流	湖沼水	表流水（自流）	伏流水	浅井戸水
深井戸水	湧水	原水受水	浄水受水	海水	その他

◎ 浄水処理方法

当年度で年間延べ３０日を超えて行ったすべての浄水処理方法を表示

急速ろ過	緩速ろ過	消毒のみ	膜ろ過	膜ろ過（海水・淡水化）
前塩素処理	中間塩素処理	後塩素処理	粉末活性炭	粒状活性炭
オゾン処理	生物処理	ｽﾄﾘｯﾋﾟﾝｸﾞ処理	ｴｱﾚｰｼｮﾝ	ﾏﾝｶﾞﾝ接触ろ過
ｱﾙｶﾘ剤処理	ﾏｲｸﾛｽﾄﾚｰﾅ	二段凝集処理	多層ろ過	鉄ﾊﾞｸﾃﾘｱ利用法
酸処理	紫外線処理	その他の浄水処理		